

第2回議員定数検討会 議事概要

令和5年5月19日 午後1時50分～午後2時45分

16名中15名出席

冒頭、事務局より

- ・第1回検討会で依頼があった追加資料について説明。

1. 熊谷座長より

現段階での議員定数をどうすべきと考えるか。

【主な意見】

① 3～4減

- ・人口比で考慮した場合、本市は議員数が多い。
- ・議員定数を12人とし、委員会構成は現状通り、1委員会を6人構成とする。
- ・財政力を考慮し、極力議員数を削減すべき。
- ・議員定数を削減し、報酬の増額について検討すべき。

② 2減

- ・人口比で考慮した場合、本市は必ずしも議員数が多い方ではない。
- ・地域性などを考慮すると、削減はやむを得ないが、あまり多くの削減をすべきではない。
- ・議員定数を14人とし、委員会構成は現状通り、1委員会を7人構成とする。6人では審議が不十分。
- ・議員定数を削減する一方で、議会の見える化、議会広報の在り方などを考慮するべき。

③ 増減なし

- ・これ以上議員定数を削減すると、市民の声が議会に届きにくくなる。

2. その他意見

- ・本市に限ったことではないが、無投票であったことや全国的に投票率が低くなっている状況など、市民（国民）の政治への無関心も問題。
- ・報酬についての議論も必要。
- ・定数削減と報酬についての議論は、切り離して考えるべき。
- ・他市では、議員定数を削減したことによる弊害が出ていると聞く。このことを考慮すべき。
- ・市民の意見を聞く機会を設けたい。

次回開催日は未定。